



阿見町 Shakyo Dayori

しゃきょう だより

第95号

【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
平成23年10月28日発行

【事務局】

阿見町阿見4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail : fukushi@amishakyo.or.jp(代表)
U R L : http://www.amishakyo.or.jp
Tel .029-887-0084
Fax .029-887-9934

平成23年度 「敬老会」

笑顔で賞



社協デイサービス敬老会にて



君原小学校区敬老会にて

ユニークで賞



舟島小学校区敬老会にて



中央東区敬老会にて

縁の下の力持ちで賞



上長区敬老会にて



阿見第一小学校区敬老会にて

平成23年度

阿見町敬老会開催

黄金の稲穂を揺らす優しい秋風が、長い猛暑の終わりを告げる9月19日に、町内の阿見第一・本郷・君原・舟島の4小学校区での敬老会が各公民館・ふれあいセンター・体育館で行われました。

また、各行政区単位の敬老会も阿見・阿見第二・吉原・実穀の4小学校区の地域の方々のご尽力で各公会堂等において盛大に開催されましたことを心よりお祝い申し上げます。

こうして敬老の日を迎えられ、豊かな経験と英知に満ち溢れた参加者の笑顔を拝見できましたことは誠に喜ばしいことと思えます。参加者の皆様が歩いてこられたこれまでの人生に思いを馳せると、私どもには想像も及ばないようなご苦労があったと存じますが、

並々ならぬ生命力と精神力を持ってそれらを乗り越え、果てしない行動力と創造力を持って時代を動かし、こうして後世の私たちへと命をつなげてくださったことに改めて感謝を申し上げます。また100歳を迎えられた方々には天田会長自身が直接出向かれてお祝いの気持ちを伝えますとともに、一世紀を歩いてこられたお顔を拝見いたした事を報告させていただきます。激動の時代を生き抜いてこられた皆さまの姿勢に倣い、皆さまが守り抜いてくださった良きものを私たちが責任をもって次世代を担う子ども達につなぐ事が与えられた責務だと思う次第です。

敬老会開催にあたって早くから準備にかかっていたいただいた、区長さん始め民生委員さんや地域の皆さまに厚くお礼申し上げますとともに、すべての方々の健康と笑顔の絶えない日々が未永く続きますよう祈念いたします。



天田町長・社協会長より主催者あいさつ
(君原小学校区敬老会)

今年の敬老対象者は...



平成 23 年度敬老対象者 (75 歳以上) 4,740 名

(平成 23 年 9 月 1 日現在)

敬 老 会 表 彰 者 記 内 訳	米寿 88歳	長寿 95歳	長寿 100歳	長寿 101歳以上	初高砂夫妻 80歳以上
	135名	35名	6名	8名	72組



青山教育長から100歳の表彰を受ける
清浦キクさん
(本郷小学校区敬老会)



牛久警察署張替署長による交通講話
(阿見第一小学校区敬老会)



上郷バンド 歌は“旅人”
(上郷区敬老会)

社協事業紹介

♪ほのぼの交流会を開催しました♪



『悪徳商法に気を付けて』

今年もお一人暮らしの高齢者の方をお招きして、7/13(水)と8/17(水)にさわやかセンターにおいて『ほのぼの交流会』が開催されました。たくさんの方のご参加と、大勢のボランティアさんのご協力で、楽しいひとときを過ごすことができました。



目指せ!ストライク

当日は消費生活センターから「悪徳商法について」、社協からは「防災について」などの生活に密着したお話に、ボランティアさん手作りの昼食が花を添えてくださいました。また、レクリエーションとして「ペットボトルボーリング」や「かるた大会」を楽しんでいただきました。

ペットボトルボーリングでは、ストライクを狙っての熱投が続きました。プレイする方も応援している方も熱が入り、熾烈な優勝争いが繰り広げられました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、優勝した方はもちろん、そうでない方も笑顔で帰路につかれました。



『どこだ?どこだ?』

♪♪ 介護者交流会参加者募集のおしらせ ♪♪

介護者交流会は、在宅で高齢者等を介護している方を対象に開催しています。在宅で介護をしている方なら、どなたでも参加できます。みなさんのご参加をお待ちしています!

- 日時： 平成23年12月2日(金)・5日(月)・6日(火)・10日(土)
10:30～14:00
*都合の良い日を1日お選び下さい。
- 内容： クリスマス飾り作りと寄せ植え体験
- 日程： 10:30～ クリスマス飾り作り
12:00～ 昼食
13:00～ 寄せ植え体験
14:00 終了・解散
- 参加費： 1,350円

お問い合わせ・お申し込みは…

阿見町社会福祉協議会(担当:池田、相馬)

☎ 887-0084・8124(※切11月25日)



*『介護者交流会に参加できないが、話を聞いて欲しい』というご希望のある方もご連絡下さい。ご自宅へ訪問してお話を伺う訪問活動もさせていただいております。

社協事業紹介

介護教室 受講生募集！

今回は、救急蘇生法・AED講習と税理士の先生による税金のお話です。
救急蘇生法・AED講習は、身につけておくといざという時に安心。税金のお話も今後の生活に役立つ知識満載です！どちらか一方だけの参加も可能です。

日時	内容	講師
①11月28日(月) 13:30～16:30	救急蘇生法・AED	阿見町消防署
②12月5日(月) 14:00～16:00	介護と税金	税理士 根本明人 先生

- ☆定員 ①25名まで、②30名程度
- ☆参加対象 阿見町在住、在勤で介護について勉強したい方はどなたでもご参加いただけます。
- ☆参加費 無料
- ☆会場 総合保健福祉会館（さわやかセンター）
- ☆申し込み **11月18日(金)** までに電話にてお申し込みください。

阿見町地域包括支援センター
☎ 887-8124



認知症サポーター養成講座

包括支援センターでは認知症サポーター養成講座の出張講座を行っています！

認知症サポーターとは...

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域を作っていくためのボランティアです。サポーターになられた方にはその証としてオレンジリングをお渡します。

講座内容

認知症に関する基本的知識や、認知症の方やその家族へのかかわり方など教材を使いながら講義いたします。講座時間は1～2時間程度になります。

※講座費用は無料です。

対象者

阿見町内の住民組織（自治会・町内会・子ども会など）、学校、企業団体など
※少人数でも出張します。

申込方法

下記まで電話にてお申し込みください。

お問い合わせ

阿見町地域包括支援センター
☎ 887-8124



社協事業紹介

中学生いきいき介護教室

～はじめの自分と少し違う自分に・・・～

夏休み恒例となった、『中学生いきいき介護教室』も今年度で4回目を迎えました。

1日目のボランティア講座、2日目と3日目の午前は茨城県立医療大学での介護体験実習、午後は施設実習（阿見翔裕園、ケアセンター阿見）でお年寄りの方々と一緒にレクリエーションを楽しんだりとふれあいの時間を過ごしました。4日目の午前には今年度あらたに調理実習を取り入れ、高齢者向けのお食事（高野豆腐入りハンバーグ、しらす入り茶碗蒸し、茄子の冷や汁、ミルクず餅）を作り、午後の講座を担当していただいた常磐大学 池田幸也先生にもお食事を召し上がっていただき、「とてもおいしかった」とお褒めの言葉をいただきました。



「ボランティア講座」車椅子体験の様子

包丁を握って切ったり、混ぜたり、焼いたり、慣れない調理に苦戦しながらもみんなで協力し合い、自分たちの食事を作る姿はとて一生懸命でした。

おいしい食事を食べてお腹がいっぱいになった後、午後はこれまで4日間の体験を思い出しながら、「振り返りの講座」を池田幸也先生にご講義いただき、自分たちの4日間の体験をしっかりと心に刻むことで、はじめの自分と少し違う自分になれたと感じることができたのではないかと思います。

この教室がそんなきっかけになってくれることを願ってまた来年、中学生のみなさんと会えるのを楽しみにしたいと思います。



調理実習の様子。みんなで協力して楽しく作ったお食事、とってもおいしかったね!!



施設実習では、リハビリに励んでいるご利用者の方とお話しさせていただきました。

ボランティア体験ワークキャンプ 8月22日・25日・26日

今年で17回目になる「ボランティア体験ワークキャンプ」は、大テーマ「障害ってなんだろう!!」

サブテーマ「～隣～よりそう」でした。大きなテーマに向かって、県立医療大の学生が大半を占める「BORA ほらんていあ」というグループが実行委員になり、4月から企画・実行してくれました。

対象は、町内の中学生です。今回は、22名参加してくださいました。

視覚障害者の小泉周二さんの澄んだ声に参加者の心をとらえた瞬間です



【感想集(小泉さんのミニライブ&トークを聴いて)から・・・】

目が見えなくなって困ることは、目が見えないということ以外に、他人との関係をつくることも大変ということもわかりました。 《中学生女子》

小泉さんの詩に、「見えなくなること」という題で、「こわくないけど、つまんない」と小泉さんの素直な気持ちが書いてあって、すごくいいなと思いました。 《中学生女子》

小泉さんの詩集に、「目の不自由なことが私を自由にさせていると思うことが良くある。人と接する時、相手の顔や姿にとられないので素直に話すことができる。」と書いてありましたが、短所であるはずの視覚障がいという点をポジティブに考えていてすごいと感じました。 《大学生男子》

Thank you!

ありがとうコーナー



阿見町善意銀行

温かい心をお寄せくださった方々

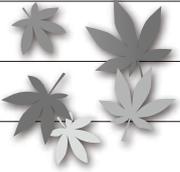
平成23年7月1日～平成23年9月30日 (敬称略)

阿見ライオンズクラブ	100,000円	匿名	オムツ(パンツ式)20枚×5袋 尿取りパット20枚×1袋、26枚×1袋
茨城県南県民センター長	缶詰24缶×13箱	阿見町商工会女性部	10,000円
まほろば趣味同好連絡協議会	19,897円	ふれあいウォーキング	1,614円

使用済み(切手・テレカ・プリペイドカード)書き損じ葉書収集

たくさんの切手やテレカありがとうございます。

平成23年7月1日～平成23年9月30日 (敬称略)

折井 侑子	菅谷 みな子	セブンイレブン土浦右郡宮塚店	日本エリコンライポルト(株)
つくみ区有志	匿名	石井 勝子	山田 節子
(株)ツムラ茨城工場	フタムラ化学(株)	役場収納課	役場町民課
コスモス会	老人保健施設スーベリア360	舟島簡易郵便局	
松尾 俊雄	長沼 竹路	押野 光代	
(株)新日本薬品	谷 園枝	安相 賢二	

共同募金運動が始まります!!

期間: 10月1日～12月31日

♥ 赤い羽根募金 10月1日～10月31日

♥ 歳末募金 12月1日～12月31日



平成23年10月1日(土) 町内4カ所の店頭をお借りして、ボランティアの方々による募金活動が行われました。

毎年、みなさまから寄せられる募金はさまざまな福祉事業に役立てられています。本年もあたたかい善意のご協力をお願いいたします。



街頭募金のお知らせ

日時 10月23日(日) AM10:00～ さわやかフェア2011
場所 阿見町総合保健福祉会館(さわやかセンター)

ぼらんていあ

「ボランティア体験ワークキャンプ」に参加して

阿見手話サークルたんぽぽ 小澤志津子

8月25日(木)、社会福祉協議会主催の「ボランティア体験ワークキャンプ」に手話の講師として参加しました。

町内の中学生と、実行委員の高校生・大学生が、トトロの「さんぽ」を身振り手振りで表し、手話サークルのメンバーが、手話を使って表現しました。その後みんなで、手話を使って、「さんぽ」を一緒に歌いました。

また、7つのコミュニケーションの方法や、挨拶の仕方を説明し、実際に通じるかどうかを体験していただきました。

手話だけではなく、ジェスチャーや顔の表情だけでも相手に通じることがたくさんありますので、みなさん、聴覚に障害がある方を見かけたら、積極的にコミュニケーションをとってみてください。

かすみ公民館、中央公民館で勉強会やっています。

【問い合わせ】888-4174小澤まで

ボランティア連絡会「講習・発表会」に参加して

喜和会 吉田喜代

6月18日(土)、さわやかセンター2階大会議室Aで、喜和会は踊りの発表をしました。

プログラムは、氷川きよしの「箱根八里の半次郎」で始まり、「ホテル川」「白雲の城」「恋の柳橋」「麦畑」「河内男節」「花笠音頭」と7曲踊りました。

最後に、町長さん、社協局長さん、他サークルの皆さんにも参加していただき、一緒に花笠音頭を踊り、素晴らしいフィナーレを飾ることが出来ました。当日参加していただきました皆様、本当にありがとうございました。

喜和会は踊りのボランティアグループです。



花笠音頭で盛り上がっている会場

阿見緑の会の活動紹介

阿見緑の会では、海の日(7月18日・祝日)にちなみ「水の浄化」に取り組みました。阿見町を流れ、霞ヶ浦に流入する「清明川」上流で行いました。

当日は真夏の太陽が照りつける暑い、午前10:00に開始。源流に近いところなので「これが川?」と思うほど狭かった。参加していただいた皆さんはペットボトルや大きいタンクに入ったEM活性液を一斉に投入しました。用意したのは160リットル、またEMダンゴは200個。

お子さんも参加し、慣れない臭いに戸惑いながらも一生懸命入れてくれました。参加して下さった皆さん暑い中ありがとうございました。



さあ一投げようかな!
お母さんも入れるよ!
微生物君たち
しっかり働いてね

きれいな川を取り戻そう!
の思いを込めて一斉に入れます。
最終目的は
泳げる霞ヶ浦を!



ぼらんていあ体験リレー

「私のボランティア体験記」

茶道・華道のボランティアグループ 霞帆の会 佐藤隆博

暑い夏の日、私は県立医療大学の模擬患者ボランティアに始めて参加しました。そのボランティアは看護師を目指す学生さんの実技テストのための患者役です。私の役は右半身麻痺、言葉は出ない、首は縦に横に動かせる状態の患者です。

テストが始まりました。私は「車イスからベットに移りたい」と左手で伝えます。若い男女の学生さんがこのテストに挑戦します。採点の先生方は学生の介助動作と所要時間をチェックしてゆきます。緊張が走ります。例えば、女子学生が土俵入りのようなスタイルで「私の肩に全体重を預けて下さい」と言って私を正面から抱えあげてくれました。私の体重を必死に支えています。額には汗、呼吸は荒くなってきます。授業で習ったようには

いかない様子です。

先生の「制限時間です」の声でテストは終了しました。その場で先生から学生にテスト結果についての具体的なアドバイスがあります。先生も学生も一生懸命です。私はこのような勉強を経て看護師さんが世の中に巣立って行くことを知り感動しました。

今後、私もこのような場面で看護師さんにお世話になると思います。その時は彼らの努力、先生方の熱意を思い出して感謝のできる患者になりたいと思います。合わせて介護士さんには介助技術だけでなく、あなたの笑顔でどれほど大勢の患者さんが安心するかを知ってほしいと思います。お世話になった先生方、学生さん達にお礼を申し上げます。

社協ではこんな介護保険事業をしています

● 訪問介護(ホームヘルパー)



家事援助中です

● 訪問入浴



24hテレビより寄贈された入浴車活動中

● デイサービス



2011年 敬老会の風景

● 居宅介護支援(ケアマネジャー)



介護保険のケアプランを作成します

..... 随時登録介護員(看護師)募集

【ホームヘルパー】

- ・ヘルパー2級以上の資格をお持ちの方
 - ・普通運転免許をお持ちの方
 - ・年齢60歳までの方
- ※曜日・時間をご相談に応じます。

【訪問入浴介護員】

【訪問入浴看護師】

- ・年齢60歳までの方
- ※曜日・時間をご相談に応じます。

【問い合わせ】

阿見町社会福祉協議会

TEL 029-887-9234

FAX 029-887-9934

Mail kaigo@amishakyo.or.jp

【“阿見町地域活動支援センター” 事業終了のお知らせ】

“阿見町地域活動支援センター”は、阿見町からの委託を受けて町社会福祉協議会が運営をしている施設です。

阿見町では、来たる平成24年3月31日で、この事業を終了することになりました。
 “阿見町地域活動支援センター”は閉所いたします。

なお、阿見町社会福祉協議会では、平成24年4月1日から、自主事業として新たに多機能型の施設を開設し、町内の在宅障害者の方々へのサービスを提供させていただく予定です。
 よろしくお願いたします。

【問い合わせ】阿見町社会福祉協議会 ☎ 887-0084

●● 総合相談 ●●

【心配ごと相談】

- ◆相談日 毎週水曜日
- ◆時 間 午後1時～4時(受付3時30分まで)
- ◆場 所 総合保健福祉会館

※弁護士相談 月1回(毎週水曜日の心配ごと相談にて要予約)

- ◆相談日 毎月第1水曜日
- ◆時 間 午後1時～3時30分

【結婚相談】

- ◆相談日 第2・第4土曜日
- ◆時 間 午後1時～4時(受付3時30分まで)
- ◆場 所 総合保健福祉会館

【福祉相談】 【介護相談】 【ボランティア相談】

常時受け付けています。それぞれ担当者が親身になって相談にのっております。
 どうぞお気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 ☎ 887-0084



3.11の大震災と原発事故、そして9月には大型の台風15号が日本列島を縦断し、各地で水の被害が甚大でした。日本列島が揺れ

動いています。日本のみならず、世界中で地震や災害が起きています。

先日、“宇宙の渚”と題して、あるテレビ局が宇宙飛行士の古川聡さん撮影の映像を流していましたが、宇宙から観た地球の美しさをリアルタイムで眺めていたら、その下で起こっている天変地異が嘘のようでした。

3.11以降、節電のこと、環境のことを以前よりも身近なこととして考えるようになりました。

青く美しい地球を子ども達の未来のためにも残していく義務と責任があると、しみじみ思いました。

みなさんはいかがですか。

